

長剣連第 08-047 号
令和 8 年 5 月 2 5 日

各加盟団体長殿

(一財)長崎県剣道連盟
会長 灰谷 達明
[公印省略]

令和 8 年度 少年剣道教育奨励賞の推薦について (依頼)

首題につきまして、全剣連からのご案内を添付の通り送付致します。推薦条件などご確認の上、是非積極的に推薦して頂くようお願い申し上げます。

記

1. 推薦方法 別紙推薦書による。
 ※各協会の推薦を受けた後、総務委員会にて選考して推薦道場を決定します (推薦件数は当県から 3 件程度)

2. 提出期限 令和 8 年 7 月 1 7 日 (金) (長崎剣連必着)

3. 推薦基準 1 0 名程度以上の少年達を週 2 回以上の定例稽古を指導し、
 1 0 年程度以上の活動歴があるもの
 ※詳細は添付参照下さい

4. 添付資料 ・ 令和 8 年度「少年剣道教育奨励賞」候補推薦依頼の件
 ・ 少年剣道教育奨励賞推薦書
 ・ 過去の受賞歴一覧

※過去の受賞道場一覧を添付していますが、令和 7 年度までの少年剣道人口調査の折、道場名が無かった箇所は背景をグレーにしています。もし、間違いがあればご指摘下さい。

以上

会 長	理事長	事務局長	係 員
じ	藤原		中村

全剣連第 08-190 号
令和 8 年 5 月 22 日

各都道府県剣道連盟 会長 殿
全日本剣道道場連盟 会長 殿

公益財団法人 全日本剣道連盟
会 長 真 砂 威
[公印省略]

令和 8 年度 「少年剣道教育奨励賞」 候補推薦依頼の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、頭書の「少年剣道教育奨励賞」につきましては、既にご承知のとおり、剣道の普及、将来の発展を図るためには、少年剣道の奨励、指導の充実が現在強く求められている中で、

特に、少年剣道の指導面で、大会などの成績とは関係なく、草の根的に目立たぬ活動を続けて、剣道の底辺を支えておられる団体・組織等に対して、その労に報いるとともに、志気を鼓舞するために表彰するものです。

昨年度は、各都道府県剣道連盟並びに全日本剣道道場連盟からご推薦をいただき、210 件の団体を表彰致しました。

つきましては、今年度も引き続き、本表彰を実施することとし、各剣連から候補の推薦をいただきたく、下記、実施要領をご参照の上、来る 8 月 19 日 (水) までに別添様式にてご推薦下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 顕彰対象

主として小・中学生の剣道指導を、相当期間にわたり地道に続けている団体・組織で、少年剣道の振興に実績を挙げていると認められ、社会的にも信用を得ているもの。

要件としては、規模 : 原則 10 名以上の少年を対象に、

週 2 日以上、定例稽古日を設けて指導しているもの。

期間 : 10 年程度以上の活動歴があるもの。

活動 : ボランティア的な活動に支えられているものを優先するが、地区剣連、道場、その他も幅広く対象とする。

2. 推薦方法

・本顕彰は、同等の表彰等受賞後 5 年間は対象としない。

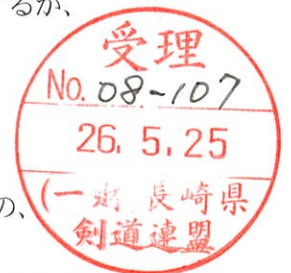
なお、推薦に当たっては、本顕彰の趣旨に鑑み、新たな表彰を優先するものの、賞後 5 年以上を経過し、特に表彰すべき事情があれば対象とする。

・表彰対象は 原則として団体・組織とするが、例外的に個人を取り上げることもある。

(個人を推薦する場合は、推薦書様式の表彰対象欄に個人の氏名、年齢、職業を、指導・活動の場(団体・組織名)と共に記入し、個人推薦である旨を明記)

・表彰者の決定は、全剣連の選考委員会において行い、11 月に決定の予定。

・各剣連の推薦件数枠は、別添【各剣連推薦枠一覧】に記載。



以上

なお、受賞団体の中から、「剣窓」に掲載する紹介記事を依頼する場合がございますので、ご了承下さい。その際は、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

